

# 上下水道

## ■ 水道事業

※鶴岡市水道事業は、平成21年4月1日に月山水道企業団と事業統合し鶴岡市と三川町を給水区域として業務を行っている。

### 1 水道施設

区 分	鶴 岡 市 水 道 事 業
水 源 の 種 別	浄水受水、地下水、湧水、伏流水、表流水
水 源 数	庄内南部広域水道用水及び自己水源37か所
配 水 方 式	自然流下
発 電 設 備	6台 合計 305.5KVA (庁舎、高坂、豊浦、大針、温海、五十川)
配 水 池 容 量	高坂配水池 25,800m <sup>3</sup> その他の配水池 27,041m <sup>3</sup>

### 2 業務実績

項 目		平成29年度	平成30年度	令和元年度
総 人 口	(人)	135,262	133,684	132,076
計 画 給 水 人 口	(人)	131,165	129,691	128,219
現 在 給 水 人 口	(人)	134,545	133,017	131,562
普及率	対 総 人 口	(%)	99.5	99.5
	対 計 画 給 水 人 口	(%)	102.6	102.6
給 水 戸 数	(戸)	50,735	50,920	51,189
給 水 栓 数	(栓)	57,216	57,130	57,130
年 間 総 給 水 量	(m <sup>3</sup> )	17,075,684	16,782,552	16,284,119
一 日 最 大 給 水 量	(m <sup>3</sup> )	67,707	51,985	52,718
一 日 平 均 給 水 量	(m <sup>3</sup> )	46,782	45,980	44,492
年 間 総 有 収 水 量	(m <sup>3</sup> )	14,878,591	14,438,996	14,207,515
有 収 率	(%)	87.1	86.0	87.2
導・送・配水管延長	(km)	1,373	1,374	1,375
職 員 数	(人)	35	35	36

※総人口は、行政区域外（三川町・新潟県村上市山北）の給水人口を含む。

### 3 年度別財政状況

(1) 収益的収支

(単位：千円) (消費税込)

		平成30年度(決算)	令和元年度(決算見込み)	令和2年度(当初予算)
収 益	営 業 収 益	3,288,046	3,265,505	3,284,559
	営 業 外 収 益	475,973	493,965	457,683
	特 別 利 益	142,840	848	1
	計	3,906,859	3,760,318	3,742,243
費 用	営 業 費 用	3,073,386	3,074,070	3,197,437
	営 業 外 費 用	211,538	160,252	204,739
	特 別 損 失	824	1,921	2,641
	予 備 費	0	0	6,000
	計	3,285,748	3,236,243	3,410,817
事 業 損 ( △ ) 益		621,111	524,075	331,426

## (2) 資本的収支

		平成30年度(決算)	令和元年度(決算見込み)	令和2年度(当初予算)
収	入	117,422	70,284	723,119
支	出	1,020,042	1,213,348	1,608,751
差	引	△ 902,620	△ 1,143,064	△ 885,632

## 4 拡張事業の経緯と事業認可(統合)

			認可年月	工 期	計 画	
					給水人口 (人)	1日最大 給水量(m <sup>3</sup> )
鶴岡地域	鶴岡上水道	創設	昭和6.12	(給水開始)昭和8.11	40,000	5,000
		第一期拡張事業	昭和27.6	昭和27.10~31.3	45,000	10,800
		第二期拡張事業	昭和37.1	昭和37.4~43.3	60,000	16,200
		第三期拡張事業	昭和50.3	昭和50.4~56.3	96,000	50,800
		第四期拡張事業	平成8.2	平成8.4~23.3	106,400	72,700
羽黒地域	羽黒上水道	創設	昭和29.8	(給水開始)昭和30.1	850	110
		第一次拡張事業	昭和53.6	昭和53.6~53.9	6,700	2,680
		第二次拡張事業	平成6.3	平成6.7~13.3	10,200	6,483
櫛引地域	櫛引上水道	創設 (2簡易水道事業を統合)	平成10.3	(給水開始)平成10.4	8,600	5,000
		たらのき代簡易水道	創設	昭和38.7	(給水開始)昭和38.11	370
朝日地域	朝日上水道	第一期拡張事業	平成3.3	平成3.6~4.10	420	103
		創設 (5簡易水道事業を統合)	平成5.10	(給水開始)平成13.10	5,400	3,226
	大鳥簡易水道	創設 (2簡易水道事業を統合)	昭和59.3	(給水開始)昭和60.2	240	68
	大網簡易水道	創設 (3簡易水道事業を統合)	平成8.4	(給水開始)平成11.4	560	282
	田麦俣簡易水道	創設	昭和50.7	(給水開始)昭和51.3	240	66
温海地域	温海上水道	創設	昭和26.1	(給水開始)昭和27.7	7,000	1,400
		第一期拡張事業	昭和39.7	昭和40.7~40.12	10,000	3,600
		第二期拡張事業	昭和48.3	昭和48.7~53.3	10,000	6,600
		第三期拡張事業	平成7.3	平成7.6~14.3	7,700	8,000
	越沢簡易水道	創設	昭和28.3	(給水開始)昭和27.12	900	135
	山五十川簡易水道	創設	昭和36.5	(給水開始)昭和36.12	1,500	225
	一霞簡易水道	創設	昭和37.5	(給水開始)昭和37.12	230	35
		第一期拡張事業	平成2.7	平成2.7~2.12	140	80
	戸沢簡易水道	創設	昭和38.6	(給水開始)昭和38.12	600	90
	五十川簡易水道	創設	昭和43.8	(給水開始)昭和44.7	960	144
	木野俣簡易水道	創設	昭和46.4	(給水開始)昭和46.12	420	78
	小名部簡易水道	創設	昭和48.5	(給水開始)昭和49.3	740	115
	小国簡易水道	創設	昭和52.6	(給水開始)昭和52.11	530	106
		第一期拡張事業			357	165
	温海川簡易水道	創設	昭和54.5	(給水開始)昭和54.3	400	80
第一期拡張事業				210	87	
関川簡易水道	創設	昭和55.3	(給水開始)昭和55.12	220	44	
菅野代簡易水道	創設	昭和55.3	(給水開始)昭和56.12	350	70	
鍋倉簡易水道	創設	昭和57.3	(給水開始)昭和57.12	110	22	

			認可年月	工 期	計 画	
					給水人口 (人)	1日最大 給水量(m <sup>3</sup> )
藤島 地域・ 三川 町	月山水道企業団 上水	創設 第一次拡張事業 第二次拡張事業	昭和36.12	(給水開始)昭和39.4 昭和53.7~63.3 平成8.4~16.3	17,000	2,830
			昭和53.7		16,000	6,400
			平成8.3		21,400	12,600

事業区分	認可年月	計画期間	計 画	
			給水人口	1日最大給水量
鶴岡市水道事業 (5上水道、17簡易水道及び月山水道企業団上水道との事業統合)	統 合 平成21.4	平成21.4 ~令和11.3	113,875人	51,154m <sup>3</sup>

## 5 水道料金

(税込)

メーター口径	基本料金	従量料金(1m <sup>3</sup> につき)
13ミリメートル	1,100円	1m <sup>3</sup> ~10m <sup>3</sup> まで 70円40銭
20ミリメートル	1,716円	11m <sup>3</sup> ~20m <sup>3</sup> まで 209円
25ミリメートル	2,299円	21m <sup>3</sup> ~ 221円10銭
30ミリメートル	5,412円	221円10銭
40ミリメートル	8,096円	
50ミリメートル	15,136円	
75ミリメートル	45,067円	
100ミリメートル	71,379円	
150ミリメートル	193,688円	
200ミリメートル	222,178円	

※令和元年10月1日最終改定

## 6 加入金

(税込)

メーター口径	金 額
13ミリメートル	66,000円
20ミリメートル	77,000円
25ミリメートル	132,000円
30ミリメートル	220,000円
40ミリメートル	385,000円
50ミリメートル	594,000円
75ミリメートル	1,452,000円
100ミリメートル	2,420,000円
150ミリメートル	5,280,000円
150ミリメートル超	市長が定める

# ■ 下 水 道 事 業

## 1 下水道施設

公共下水道事業 9 処理区 (鶴岡 3、藤島 1、羽黒 1、櫛引 1、朝日 1、温海 2)  
 集落排水事業 2 2 処理区 (鶴岡 4、藤島 6、羽黒 5、櫛引 2、朝日 3、温海 2)  
 浄化槽事業 設置済数 4 3 3 基 (藤島 5、櫛引 3 6、朝日 1 1 0、温海 2 8 2)

## 2 汚水処理業務実績

		平成29年度	平成30年度	令和元年度
行政人口	(a)	127,736	126,195	124,697
整備済区域内①	人口(b)	115,600	116,309	115,494
	戸数	44,429	45,353	45,768
接 続 ②	人口	106,962	108,077	107,196
	戸数	41,288	42,327	42,716
普及率	b/a	90.5%	92.2%	92.6%
接続率② / ①	人口	92.5%	92.9%	92.8%
	戸数	92.9%	93.3%	93.3%
認可面積	ha	4,865	5,289	5,193
整備面積	ha	4,189	4,462	4,430
管渠延長	m	924,430	961,282	971,598
総処理水量	m <sup>3</sup>	13,563,840	13,918,109	13,926,026
一日平均処理水量	m <sup>3</sup>	37,161	38,132	38,049
有収水量	m <sup>3</sup>	12,144,640	11,731,843	11,826,371
一日平均有収水量	m <sup>3</sup>	33,273	32,142	32,312
有収率	%	89.5%	84.3%	84.9%

## 3 事業別汚水処理業務実績

		公共合計	集排合計	浄化槽合計
事業計画	面積ha	3,871	1,322	基数 1,106
	人口※1	96,320	17,957	3,544
	汚水量※2	(日最大) 65,610	(日平均) 10,121.8	—
設置済	基数	—	—	433
	人口	—	—	1,164
事業費等	総事業費※3	142,482,434	32,236,633	496,979
行政人口	(a)	124,697	—	—
整備済区域内①	人口(b)	97,490	16,840	1,164
	戸数	40,063	5,272	433
接 続 ②	人口	89,999	16,038	1,159
	戸数	37,280	5,005	431
普及率	b/a	78.2%	13.5%	0.9%
接続率② / ①	人口	92.3%	95.2%	99.6%
	戸数	93.1%	94.9%	99.5%
認可面積	ha	3,871	1,322	—
整備面積	ha	3,108	1,322	—
管渠延長	m	728,057	243,541	—

※1 計画人口に観光人口、流入人口は含まず ※2 汚水量の単位はm<sup>3</sup>

※3 総事業費は令和元年度末までの経費を計上、単位は千円

#### 4 年度別財政状況

(1)収益的収支

(単位：千円) (消費税込)

		平成30年度(決算)	令和元年度(決算見込み)	令和2年度(当初予算)
事業 収益	営業収益	2,862,923	3,357,027	3,762,966
	営業外収益	2,802,353	2,658,094	2,638,346
	特別利益	6,756	698	7
	計	5,672,032	6,015,819	6,401,319
事業 費用	営業費用	4,688,811	5,136,129	5,666,210
	営業外費用	749,071	696,532	730,902
	特別損失	445	32	7
	予備費	0	0	4,200
	計	5,438,327	5,832,693	6,401,319
事業損(△)益		233,705	183,126	0

(2)資本的収支

(単位：千円) (消費税込)

		平成30年度(決算)	令和元年度(決算見込み)	令和2年度(当初予算)
収入		4,390,267	4,586,456	4,843,444
支出		7,258,792	6,471,393	6,691,400
差引		△2,868,525	△1,884,937	△1,847,956

※平成27年度から公営企業会計に移行

#### 5 コンポストセンター施設概要及び生産・販売状況

処理能力(t/日)		生産能力(t/日)		生産状況	販売状況
全体計画	認可計画	全体計画	認可計画		
10.00	10.00	5.85	5.85	令和元年度579t (昭和61年度生産開始)	令和元年度販売総量521t (昭和62年度販売開始)

#### 6 鶴岡浄化センター消化ガス発電事業施設概要及び発電状況

発電施設概要	消化ガス売却量	電気事業者への売電量
民設民営方式によるPPP事業 施設名 鶴岡バイオガスパワー 25kWバイオガスエンジン×12台 (発電容量300kW)	令和元年度 1,090,052Nm <sup>3</sup>	令和元年度売電総量 1,862,369kWh

#### 7 公共下水道、集落排水及び浄化槽事業の使用料金体系

単位：円(税込) / m<sup>3</sup>

事業名	公共・集落排水		浄化槽	
	一般用	湯屋用	一般用	
基本使用料	880円	8,360円	220円	
従量使用料 (1m <sup>3</sup> につき)	1~10		93円50銭	93円50銭
	11~20		206円80銭	206円80銭
	21~30		231円	231円
	31~50		250円80銭	250円80銭
	51~100		276円10銭	276円10銭
	101~200		308円	308円
	201~500			
501~	321円20銭	44円	321円20銭	

※令和元年10月1日最終改定

## 8 雨水処理の概要

	整備面積 (ha)	整備排水区数	雨水管渠布設状況 (m)		
			幹線延長	枝線延長	合計
鶴岡処理区	1,525	66排水区	7,447.25	8,051.68	15,498.93
湯野浜処理区	88	6排水区	1,588.69	1,081.13	2,669.82
合計	1,613	72排水区	9,035.94	9,132.81	18,168.75

## 9 受益者負担金・分担金・加入金制度

公共下水道・集落排水・浄化槽事業により下水道等が整備された土地の所有者や権利者が、整備費用の一部を負担する制度。負担金・分担金・加入金の額や納付期間、納期限は整備区域により異なる。

## 10 排水設備等の設置資金補助金と融資あっせん制度

	設置資金補助金	融資あっせん制度
制度概要	接続工事費用の一部（最大3万円）を補助	金融機関への低利での融資あっせん及び利子補給
対象者	<ul style="list-style-type: none"> <li>市税や下水道受益者負担金等を滞納していない者</li> <li>下水道等が使えるようになった日（供用開始の日）から3年以内に既設の汲取り便所や浄化槽を廃止して下水道に接続する者（新築は対象外）</li> </ul>	
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>両制度の同時利用は不可</li> <li>融資あっせん制度は供用開始後3年以降も利用可（利子補給なし）</li> </ul>	